

第105回
企画展

わたらせ渓谷鐵道への軌跡

令和6年2月23日(金・祝)~4月14日(日)

~足尾鐵道全線開通110年記念~



町間大
ŌMAMAMACHI

祝



わたらせ渓谷鐵道 お得な切符情報

わたらせ渓谷鐵道「一日フリー
きつぷ」を提示すると、入館料が
2割引
※他の割引との併用は不可



みどり市博物館
チャンネル
YouTube

会期 令和6年2月23日(金・祝)~4月14日(日)
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)
開館時間 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
入館料 一般 200円 小・中学生 50円(20名以上は団体割引)
※身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、その介護者1名は無料
後援 わたらせ渓谷鐵道株式会社

みどり市大間々博物館
コドント館



大間々博物館HP

交通案内 ▶わたらせ渓谷鐵道大間々駅より徒歩で約5分 ▶上毛電氣鐵道赤城駅より徒歩で約15分
▶北関東自動車道太田蔭塚インターより車で約25分

群馬県みどり市大間々町大間々1030 TEL. 0277-73-4123 FAX. 0277-73-4145
URL <https://www.city.midori.gunma.jp/conodont>

わたらせ渓谷鐵道への軌跡

～足尾鐵道全線開通110年記念～

足尾鐵道(現・わたらせ渓谷鐵道)は、足尾銅山で採掘された銅の輸送を目的に、明治43(1910)年より敷設が始まりました。明治44(1911)年に最初の区間として大間々下新田間が開通・開業し、大正3(1914)年8月25日に足尾本山までの全線が開通しました。

全線開通の4年後、足尾鐵道は国策上の重要路線として国有化されます。戦後の国鉄時代には、足尾銅山の閉山や利用客の減少から廃線の危機に直面しました。その苦難を乗り越えて、平成元(1989)年3月にわたらせ渓谷鐵道として再出発し、現在は観光路線としても人気を集めています。

本展では同路線の全線開通110年を記念し、開業期の文書や写真、国鉄時代の鉄道用具、わたらせ渓谷鐵道開業後のヘッドマークや記念切符などを展示し、そのあゆみを振り返ります。

発車時刻表(通洞駅)



神土トンネルのレンガ



柱掲示用駅名板



鐵道電話(携帯用)



タブレットとタブレットキャリア



- 車 北関東自動車道太田鞍塚インターから約25分
- 電車 浅草～赤城……東武特急で約1時間50分
上野～桐生……JRで約2時間
桐生～大間々……わたらせ渓谷鐵道で約13分
(わたらせ渓谷鐵道大間々駅より徒歩約5分)

みどり市大間々博物館 コドント館

〒376-0101 群馬県みどり市大間々町大間々1030
TEL 0277-73-4123 FAX 0277-73-4145